

時間外労働
に関する協定届
休日労働

事業の種類		事業の名称			事業の所在地（電話番号）			
卸売業		株式会社 台場商会			港区西台場1-2-3 (03-3210-1234)			
	時間外労働をさせる必要のある具体的事由	業務の種類	労働者数 (満18歳以上の者)	所定労働時間	延長することができる時間			期間
					1日	1日を超える一定の期間（起算日）		
						1カ月	1年（毎年4月1日）	
① 下記②に該当しない労働者	取引先の都合等で臨時の業務を行う場合月末	営業	10人	1日8時間	3時間	40時間	300時間	平成〇〇年4月1日から1年間
	の棚卸のため	経理	3人	同上	3時間	40時間	300時間	
② 1年単位の変形労働時間制により労働する労働者								
休日労働をさせる必要のある具体的事由		業務の種類	労働者数 (満18歳以上の者)	所定休日	労働させることができる休日並びに始業及び終業の時刻			期間
取引先の都合等で臨時の業務を行う場合		営業	10人	毎週土日及び国民の休日	1カ月のうち2回、8:00～17:00			平成〇〇年4月1日から1年間

協定の成立年月日 ○〇年 3月 15日

協定の当事者である労働組合の名称又は労働者の過半数を代表する者の

職名 営業
氏名 佐藤 武

協定の当事者（労働者の過半数を代表する者の場合）の選出方法

（投票による選挙）

○〇年 3月 17日

職名 株式会社 台場商会 代表取締役
使用者 氏名 山本 太郎

○〇 労働基準監督署長 殿



記載心得

- 「業務の種類」の欄には、時間外労働又は休日労働をさせる必要のある業務を具体的に記入し、労働基準法第36条第1項ただし書の健康上特に有害な業務について協定をした場合には、当該業務を他の業務と区別して記入すること。
- 「延長することができる時間」の欄の記入に当たっては、次のとおりとすること。
 (1) 「1日」の欄には、労働基準法第32条から第32条の5まで又は第40条の規定により労働させることができる最長の労働時間を超えて延長することができる時間であって、1日についての限度となる時間を記入すること。
 (2) 「1日を超える一定の期間(起算日)」の欄には、労働基準法第32条から第32条の5まで又は第40条の規定により労働させることができる最長の労働時間を超えて延長することができる時間であって、同法第36条第1項の協定で定められた1日を超えて3箇月以内の期間及び1年についての延長することができる時間の限度に関して、その上欄に当該協定で定められたすべての期間を記入し、当該期間の起算日を括弧書きし、その下欄に、当該期間に応じ、それぞれ当該期間についての限度となる時間を記入すること。
- ②の欄は、労働基準法第32条の4の規定による労働時間により労働する労働者（対象期間が3箇月を超える変形労働時間制により労働する者に限る。）について記入すること。
- 「労働させることができる休日並びに始業及び終業の時刻」の欄には、労働基準法第35条の規定による休日であって労働させることができる日並びに当該休日の労働の始業及び終業の時刻を記入すること。
- 「期間」の欄には、時間外労働又は休日労働をさせることができる日の属する期間を記入すること。